夕刊
臺灣日日新報
六月六日
[illegible]

衢州飛行場占領
頑敵を猛攻衢州城肉薄

【衢州城外六日發同盟至急報】わが精鋭部隊は頑強なる敵の抵抗を排除して六日午前八時十五分敵が死守した衢州飛行場を完全に占領した

【衢州城外六日發同盟】衢州城攻略部隊は五日深更に至るも果敢なる夜襲を續け小癪にも抵抗する敵に對し猛攻また猛攻、次々と敵を追詰め五日午後十一時半には○○、○○部隊主力は攻略目標たる南門、西北門、東門、東北門、北門に向つて一齊に肉迫[illegible]、勇敢なる決死隊は城壁に取りつきまた他の有力部隊は[illegible]山に進撃今朝に至り彼我の[illegible]は衢州西南約十粁浙贛線の二十里街に[illegible]を遂行しつつある

陸鷲敵陣地を虱潰し

【○○基地六日發同盟】[illegible]部隊の進撃路、衢州攻略に協力中の陸鷲部隊は快晴に恵まれた五日午後[illegible]時間に亙り地上部隊を[illegible]低空銃爆撃を以て衢州城内及び城外東南方に敗走する敵部隊並に陣地を[illegible]するとともに衢州西方三十粁の竜山を急襲して敵陣地に巨彈を浴せて大打撃を與へた、わが銃爆撃により衢州城外敵飛行場は六日朝黒煙を揚げて燃え續けてゐる

敵は周章狼狽

【衢州近郊○○高地にて五日發同盟】南方に迂回したわが第一線各部隊は[illegible]敵陣を突破し五日午後六時既に衢州南方一粁の線に[illegible]してゐる

[illegible]に進出高さ十米、厚さ五米餘りの城壁に據る敵を猛攻中である、一方衢州南南西三粁の地點へ進出せる○○部隊は敵の退路を遮斷し浙贛線を北上して南寧寺（衢州南西一粁半）に進出わが軍の○○の正確無比の彈着と相俟つて敵は[illegible]

撫州西方に激戰

【江西省前線○○六日發同盟】五日午前撫州を完全に占領したわが部隊は敗退の敵を撫州西方に追撃しつつ新たに來襲せる敵第七十九軍の主力を求めて西南方に進撃、六日朝撫河支流宜黄水の線に進出、北方よりする撫州西側進撃部隊の[illegible]

東郷外廓包圍

【江西省前線○○六日發同盟】第七十五師の殘敵及び第百九十七師[illegible]東郷は浙贛鐵道上の要衝で人口三萬、四方山に圍まれ[illegible]

冀中共軍剔抉
小川部隊の戰果

【天津六日發同盟】[illegible]（河北省中部）共産軍を剿滅中の小川部隊が五月中に收めた戰果左の如し
敵遺棄死體三百九十二、捕虜三百八十九、鹵獲品迫擊砲七、輕機十五、自動小銃六その他兵器彈藥多數

北江を遡航進撃
連水州占領、清遠を猛砲撃

【廣東前線にて二十五日發同盟】北江を遡航進撃せるわが水上部隊は清遠江（北江支流）左岸の敵前の中洲に上陸に成功四日午後零時十五分に早くも洲心墟東南岸に進出更に連水洲を占領し清遠に猛砲撃を浴びせてゐる

韶關の敵軍戰々兢々
我南支軍怒濤の猛進撃に

【廣東六日發同盟】廣東に達した情報に依れば廣東省政府の所在地にして第七戰區司令部並びに廣東軍事の要衝たる韶關は今や日本軍の攻撃に際して大恐慌を來してゐる、即ちわが南支軍が行動を開始して以來僅か六日にして韶關の官民は大狼狽を呈し[illegible]は市民の疎開命令を發する等戰々兢々たる有樣で脅へきつた市民は續々奥地に避難してゐると言はれ、又將領要人連は同時でも山中に逃げ込めるやう準備をしてゐるが市中は大洪水の後で食糧不足を告げてをり韶關市民は殆ど麻痺狀態に陥いつてゐる

蔣鼎文麾下を
泌陽南方殲滅

【開封六日發同盟】蔣鼎文麾下の第三十師、第九十六軍の一部は泌陽東方より漢河を渡河し泌陽を[illegible]したのでわが軍は六月三日[illegible]大打撃を與へ[illegible]十時間後にして完全に撃滅した、戰果左の通り
敵遺棄死體一、五〇〇 鹵獲品輕機二〇 小銃四〇〇その他多數

南支敵軍支離滅裂

【南支前線六日發同盟】我が南支進撃部隊は[illegible]

[illegible]一部は我が猛攻に殆ど[illegible]されつつあり又[illegible]の山中に潜入せる小部隊はゲリラ戰を以て我が兵站を[illegible]と策動中である

北中南支に戰果擴大

【南京五日發同盟】支那派遣軍報道部發表（六月五日）山西、河北、河南三省の大山岳地帶に共産軍の[illegible]

江蘇楊山方面
高樹勳軍殲滅

【開封六日發同盟】山東、江蘇省[illegible]

重慶今や困窮の一途
畑支那派遣軍總司令官談

【南京五日發同盟】畑支那派遣軍總司令官は五日午後官邸において記者團と會見、北中南支において一齊に展開された今次作戰におけるわが戰力の旺盛なるに反して敵戰力の著しい低下と抗戰經濟の困窮化を強調、次の如く語つた

支那派遣軍は大東亞戰爭勃發以來[illegible]重慶戰力の[illegible]

特殊潛航艇の勇敢無比な行動
獨各紙大々的に絶讚

【ベルリン五日發同盟】最近における日本潛水艦の活躍はドイツでも大センセーションを捲き起し五日の夕刊各紙は何れも第一面トップに大活字を躍らせて報道、久し振りに東京からのニュースが街の話題を獨占してゐる、[illegible]ベルリン・ツァイトゥング紙は「勇敢なる行動」と題し大要次のやうに論じてゐる
日本軍のシドニー、マダガスカル攻撃は[illegible]

西貢佛人感謝感激

【サイゴン五日發同盟】[illegible]

太平洋戰爭新局面
聯合國側甚大な衝撃

【リスボン五日發同盟】日本海軍特殊潛航艇のシドニー、ヂエゴ・スワレズ攻撃は聯合國側に大衝撃を與へたが五日ロンドン來電によれば同日のデイリー・メール紙は社説において[illegible]

怒江西岸を完全掃蕩

【ビルマ前線○○五日發同盟】[illegible]

ビルマの施政方針
飯田最高指揮官訓示

【ビルマ○○五日發同盟】飯田ビルマ方面軍最高指揮官は三日行はれたバーモ元首相以下のビルマ要人との會見において[illegible]

一、當面の方針 [illegible]

二、ビルマの [illegible]

三、現下當面 [illegible]

四、最後に一言 [illegible]

新ビルマ再建
バーモ博士談

【ビルマ○○五日發同盟】バーモ博士は記者團に對し左の如く抱負を語つた
[illegible]

ボルネオ五州長官發令

【ボルネオ○○六日發同盟】ボルネオ方面軍最高指揮官前田中將は[illegible]

西海岸州長官へ　同　村上　蔵正
ミリ州長官へ　同　兒玉　春一
クチン州長官へ　同　[illegible]
西部州長官へ　同　千田　[illegible]

軍政地域五州廿縣

【ボルネオ○○六日發同盟】ボルネオ[illegible]

英空軍の損失
五千機超ゆ

【リスボン四日發同盟】ロンドン來電によれば[illegible]

浙東の敵に大脅威
陸路幹線の要點撫州占領
中支軍幕僚談

【江西前線○○基地五日發同盟】撫州占領の意義につき中支軍幕僚は五日午後大要次の如き談話を發表した

中支軍幕僚談 [illegible]

內閣各省委員銓衡
九日の閣議で決定

【東京發同盟】今回內閣及び各省に設置される委員中貴族院議員及び民間一部の人選については[illegible]

山西河北河南三省
境作戰の戰果甚大

【太原六日發同盟】[illegible]

南方協力施設は
第二豫備金支出交渉
けふ歸臺　中嶋財務局長談

中嶋財務局長は臨時議會に出席のため上京中の處、五日午後六時半空路にて歸臺、往訪の記者に左の如く語つた

南方協力施設に要する[illegible]

本島の三億貯蓄

[illegible]

督府機構改革

[illegible]

六團體の首腦を招待
政府、翼賛會關係者と八日懇談
國民運動、翼賛會傘下へ

【東京發同盟】[illegible]

中間機關愈よ設置
七月一日より一齊開廳
地方行政一段と機能を發揮
湯澤內相語る

【東京發同盟】中間機關設置に關し湯澤內相は左の如く語る
[illegible]

人事

▲山口明氏 [illegible]
▲小川成夫氏 [illegible]
▲高橋[illegible]氏 [illegible]
[illegible]

一歩進んだ簡易裁斷の
洋裁が…自宅で習へる
[illegible]

アイデアルカラー
東京・大阪　三盆セルロイド株式會社

新眼科藥
スマイル
夏の眼疾治療と豫防に
殺菌・消炎・鎭痛・收斂の諸作用と視力恢復の綜合作用が齎らす治病效果の優秀が推奬！
[illegible]
價一五錢・四五錢

お洗顔に
お顔そりに
お願ひ！
資源愛護のため資生堂化粧品の空瓶は何品によらずお忘れなく販賣店にお下渡し下さい
御證の印までに粗品を呈上いたします
抹香鯨の特殊美肌成分配合
資生堂の洗顔クリーム
トリアノンクリーム
㊞ ¥1.73
資生堂

感冒
化膿菌・淋菌のみならず肺炎菌・インフルエンザ菌をも撲滅するテラポールの生體內殺菌作用は既に昨冬、感冒・肺炎・氣管支加答兒・扁桃腺炎・中耳炎等に廣く實驗せられて顯著なる治癒效率を示したり。
東京・大阪　第一製藥株式會社
テラポール錠

積極的"健民運動"へ

年中行事計畫並に實施要領決る

愈よ七月から全面的に實踐

皇民奉公會中央本部では皇國民の體位及資質の向上を目標とする健民運動の具體的實施方法につき曩に中央本部に於て研究中であつたがこの程左の如き健民運動年中行事計畫の確立を見いよ〳〵七月より之が全面的實施に乘り出すことになつたが大いに注目されてゐる、年中行事計畫並にその實施要綱左の如くである

一、健民運動年中行事計畫

四月　母性保護

五月　健民運動強調、乳幼兒保護

六月　[illegible]健康生活、傳染病の豫防

七月　結核病豫防

八月　體力錬成

九月　性病豫防

十月　トラホーム豫防、傳染病豫防

十一月　必勝食生活、乳幼兒保護

十二月　寄生蟲驅除、マラリア病豫防

一月　體力錬成、

二月　結核病豫防

三月　性病豫防

二、實施要綱

1、健民講習會の開催

右年中行事計畫に基き各月の實施事項の徹底を期するため健民運動指導者講習會を左記に依り開催すること

（イ）受講者　各月の實施事項に從ひ部落長、推進員、男女青年團、其他本運動指導者として適當なる者

（ロ）講師　奉公醫師團員、衞生關係職員等の中より地方に於て適當に委囑すること

（ハ）テキスト　本部刊行の厚生叢書、其他本部より配付の冊子

2、本運動の推進に關しては醫師會、醫師及奉公醫師團と連絡協議の上計畫實施すること

3、本行事の具體的實施に關しては地方の實情を考慮し豫め計畫表を作成し其の都度本部よりの通知を待たず實施すること

4、各支部に於ては毎月の常會題目中に常會申合事項として當月の實施事項を組入れること

△備考（1）本件の實施に就ては中央本部より總督府衞生課及奉公醫師團と協議濟に付申添候（2）本行事表は本年七月より實施のこと

稻江市民の改姓名熱低調

臺北北警察署受付の稻江本島人の改姓名出願數は十七年六月現在で總計一千五百三十五件、內譯を見ると昭和十五年が百五十一件で極めて低率を示し昭和十六年になつて漸く增加の傾向を示し一千九十四件、十七年が現在で二百九十件となつてゐる、もとより志願兵制度實施や皇民錬成の徹底等により一般に增加の傾向にあるが稻江本島人三萬二千百七十一戸數から見ると出願數は僅五％にしか過ぎず臺灣代表を以て自認する大稻埕市民としては誠に低率と云ふべく然も率先民衆を指導すべき一流人士にして未だ改姓名を出願せざるものの多い事は甚だ遺憾とされて居る

白晝·變裝して堂々破獄

バーモ博士脫獄の眞相

【ビルマ〇〇五日發同盟】ビルマ新政の立役者として活躍することとなつたバーモ博士のモゴック刑務所脫獄の眞相は次の通りである

去る四月九日日本軍は既にトングーを陷し更に北上してゐた、然し獄中の博士はこの日本軍の勝報と共に「バーモ博士を二、三日中に重慶軍に引渡す」といふ悲報の知らせを

獄外 の夫人から得たのであつた、最早一刻も猶豫することは出來ない、博士は直ちに破獄を決意し豫て手配してゐたビルマ人獄吏を通して脫獄準備に取掛つた同刑務所の全ビルマ人獄吏は博士の破獄を援助することを申合せ[illegible]

[illegible]

が、機は來ない、牢は詰めた博士の下へ博士に陳謝してゐる獄吏が室の外に來て「英人が昨夜の[illegible]で騒いでゐる」と報告した、この機を逃して

博士 は醫者の服裝を身につけて堂々正門から悠々と刑務所を脫出した、かくも大膽な脫出は思ひもよらぬことゝて誰も氣がつくものはない、博士は早速同志の家に身を潜め夜を待つてモゴックの町を離れた、本街道は既に破獄を氣づいた英人の手によつて嚴重に監視網が張られてゐる、[illegible]きジャングルを伝つて行くより方法がない、部落から部落へ、同志の家から同志の家へ博士の逃避行は續き漸くバンサンへ入つた時は既に逃走を續ける氣力すら失はんとしてゐたのであるが幸ひ丁度その時日本軍に救出されたのであつた

バーモ博士救出記

【ビルマ〇〇前線五日發同盟】四月十三日北シャン州モゴック刑務所より破獄して山中に逃亡したビルマ政界の大立物元首相バーモ博士は民族指導者として行方を晦まし英蔣軍は必死の搜査網を張りジャングルの奧深く逃入した

英蔣 兩軍は「發見次第射殺せよ」と命じ莫大な懸賞金を彼の首にかけて徐々に彼の匿家へ迫りつつあつた、バーモ博士の救出は一刻を爭ふ急務となつた、しかし彼の隱家に至る道は敵の敗殘兵が充滿しての敵中の突破は殆んど不可能と思はれたかに二十里の潜行によつて敢行されたのである、[illegible]

[illegible]

命令 を出したり博士の身辺に三萬圓の懸賞金をつけて搜査を命じた[illegible]

[illegible]

合唱を通じて團體訓練

來る七月下旬　全臺灣合唱大會開催

[illegible]

林檎の責惜み

不正商人等ら

[illegible]

軍神九柱の靈に捧ぐ

外一題　全國兒童から綴方募集

【東京發同盟】全國小國民に軍人援護の精神を徹底するため小國民文化協會では今度軍事保護院、陸海軍、文部省、[illegible]後援の下に廣く一般小國民から綴方を募集する[illegible]

[illegible]

武勳赫々青史に燦！

田中、槇島兩部隊戰死者

大東亞戰勃發と共に勇躍征途につき赫々たる武勳を建てて南方戰線に散つた田中、槇島部隊將兵は左の通り五日部隊より發表された（階級は何れも出征當時のもの）

△戰死者

陸軍兵長　菊池　喜治（臺北州瑞芳街金瓜石）

陸軍一等兵　張岸　石夾（新竹州橫山庄南河）

同　田村　三郎（臺北市佐久間町）

同　西山　春吉（新竹州竹東街員崠子）

同　米田　保雄（長崎市大浦町）

同　石原　利道（岐阜縣上枝村）

同　吉田　正一（愛媛縣大島村）

陸軍兵長　深谷　工（新竹州苗栗街）

陸軍上等兵　佐竹　吉幸（高知縣中筋村）

陸軍二等兵　高橋　秀雄（[illegible]）

同　白井　太郎（山口縣平生町）

同　古賀　三郎（福岡縣大善寺村）

同　居波　三郎（高雄市入船町）

同　河村　年雄（山口縣平郡村）

同　石田　壯一（高雄市北野町）

同　志村　文二（花蓮港市[illegible]）

同　川崎　鈞夫（臺南市綠町）

同　奧村　春行（鹿兒島縣隼人町）

同　堤本　孝治（臺南州下營庄）

同　佐藤　正十（大分縣臼杵町）

同　佐藤　仁太郎（山形縣米澤市）

同　菊池　正三（嘉義市元町）

△戰病死者

陸軍大尉　川西　吉夫（臺南市[illegible]町）

△公傷死

陸軍一等兵　瀧口　定一（[illegible]）

弟妹おもひのやさしい兄

田村一等兵令妹語る

臺北市佐久間町二ノ五田村スニさんの長男陸軍歩兵一等兵田村三郎君[illegible]

[illegible]

二人の子供も御國のお役に

芦岡兵長夫人語る

[illegible]

戰死はかねての覺悟

故大城民間航空士夫人語る

[illegible]

[illegible]

登山とハイク

七日

[illegible]

…寸地も遊ばせるな…

[illegible]

食糧增產の一翼へ

[illegible]

今夜の放送

[illegible]

耐熱行軍實施

[illegible]

北署廳舍增築

[illegible]

南邦自動車會社から獻金並に獻納

[illegible]

宮木知事歸任

[illegible]

今夕の演奏曲目

六日

[illegible]

一、行進曲　國民進軍歌

二、唱歌集　少國民

三、圓舞曲　東洋のバラ

四、小夜曲　三色菫

休　憩

五、ポルカ（コルネット獨奏）魔法の喇叭

六、端唄　春雨

七、間奏曲　アラビア

八、序曲　[illegible]

九、行進曲　[illegible]

征戰六ヶ月

侵略から解放された南方各地風景

マニラの巻（一）

[illegible]

羅東街の六月常會申合事項

[illegible]

臺北州下中等學校長會議

九日·北二高女で開催

[illegible]

樂しき家庭生活講習會

[illegible]

三國志

(779)

（赤壁の巻）

吉川英治作

矢野橋村畫

馬騰の一族（二）

[illegible]

[illegible]

一家に一瓶！肌の保健に
クラブ乳液
薬用

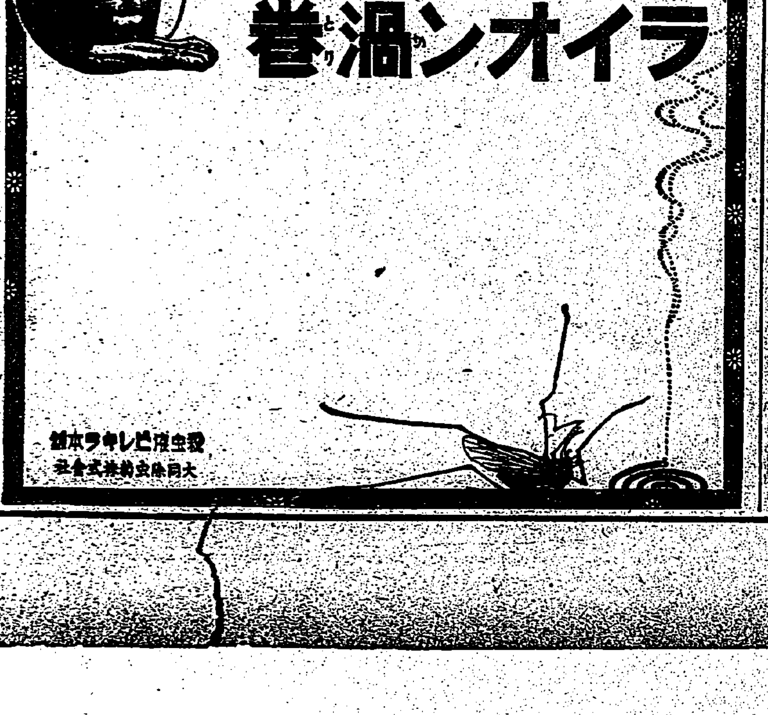
コクヨの帳簿
堅牢　優美
東京　大阪　黑田國光堂

ヤマトタイムスタンプ
タイムレコーダー

下痢に　ワカ末

この一戰
何が何でもやり拔くぞ！

精菊　專賣特許
ライオン渦卷
大日本除蟲菊株式會社



感冒に肺炎に
扁桃腺炎に氣管枝炎に
デルモライツの濕布は僅か卅分で獨特の生物學的作用により迅速に熱を下げ充血を去り痛みをとると同時に種々の病菌に對する免疫體と抵抗力を作ります
株式會社　藤澤友吉商店
三十分しっぷ薬
デルモライツ

金丸に限る
金丸銃砲店

特許
乾バナナ、蛇粉
國益工業株式會社

護國の神
特別攻擊隊
テイチクレコード

便秘　肩凝り　不眠頭痛　惡醉二日醉
腦溢血豫防　動脈硬化　高血壓　中風
ヨヒモ

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

ビオスゼリー

敵潛水艦四隻を撃沈
東京灣、潮岬、九州西南方

【東京發同盟至急報】大本營發表（六月六日午後三時四十分）帝國海軍部隊は五月下旬並に六月上旬東京灣、潮岬南方海面及び九州西南方海面に出沒中の敵潛水艦四隻を撃沈せり

我本土防衛は鐵壁
敵のゲリラも我が好餌

【東京發同盟】大東亜戰爭勃發以來五月二十日までの間における潛水艦の撃沈數は既に撃沈五十隻大中破二十九隻と發表され[illegible]

[illegible]

"承詔必謹"の決意昂揚
あす六度目の大詔奉戴日

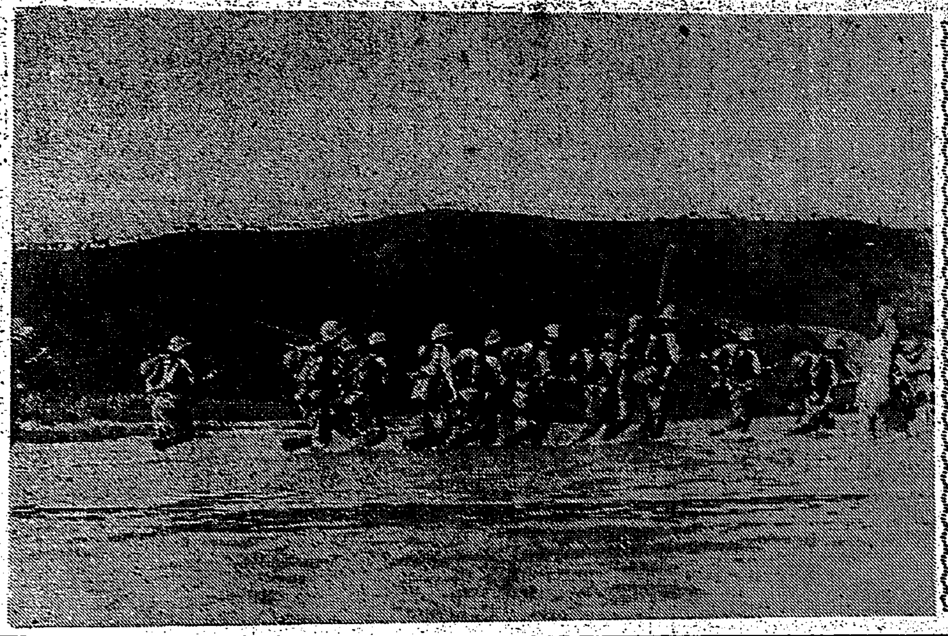
【東京發同盟】大東亜戰爭勃發以來早くも半歳[illegible]

一、[illegible]
二、[illegible]
三、[illegible]
四、[illegible]
五、[illegible]

[illegible]

聖上御田植遊さる
畏し農民の勞苦御體驗

【東京發同盟】天皇陛下には稻作御奬勵の思召から六日宮城内吹上御苑の水田に降り立たせ給ひ畏くも御田植を遊ばされた[illegible]陛下にはこの日午後一時三十分[illegible]



南支作戰 軍旗を先頭に○○河を敵陣へ肉薄する○○部隊

衢州城を完全に占領
作戰開始以來廿三日目

【浙江前線六日發同盟】衢州東南正面攻撃部隊は六日正午敵最後の抵抗を一蹴して遂に劫火に燃ゆる衢州正面に突入、城壁高く日章旗を飜へし猛烈な市街戰を演じつつ逐次殘敵を剿滅同六時狂攻四日にして遂に衢州城を完全に占領、天に屆けと感激の勝鬨を高唱した今次作戰開始以來二十三日目である

中支軍發表

【衢州六日發同盟】中支軍發表（六日）[illegible]

空のゲリラ戰本據
占領の衢州飛行場

【浙江前線〇〇六日發同盟】[illegible]

東郷を完全に占領

【江西前線〇〇六日發同盟】[illegible]

陸鷲肇慶、四會空襲

【廣東〇〇基地六日發同盟】[illegible]

紐育燈火管制

【リスボン六日發同盟】ロンドン[illegible]

傅作義軍の命旦夕
炎暑下のオルドス作戰

【オルドス前線〇〇六日發同盟】[illegible]

對三國宣戰案 米大統領署名

【リスボン五日發】[illegible]

英議員攻撃 チャーチルを

【ダイシー四日發同盟】ロンドン[illegible]

印度、近東に重大影響
濠洲防衛崩潰に直面
平出大佐 海軍放送

【東京發同盟】大本營海軍報道部課長平出大佐は六日午後七時四十分より[illegible]

米艦

[illegible]

拙劣

[illegible]

海軍

[illegible]

今日

[illegible]

勇敢

[illegible]

統帥

[illegible]

泰國首都サラブリへ
廿四日新首都建設式

【バンコック六日發同盟】タイ國政府は[illegible]

日泰の物資交流
愈よ圓滑化
坪上大使歸任談

【バンコック六日發同盟】[illegible]

原住民苦境を克服
道義平和建設祈念
山下指揮官談話を發表

【昭南市六日發同盟】マレー軍最高指揮官山下中將は[illegible]

協力

[illegible]

英米

[illegible]

內閣各省委員 貴院側候補具申

【東京發同盟】[illegible]

完成

[illegible]

相川愛知縣知事 首相內相と懇談

【東京發同盟】[illegible]

オルドスに包圍鐵環

【オルドス前線六日發同盟】[illegible]

訪華滿國使節歡迎
國民政府萬全を期す

【南京六日發同盟】[illegible]

南前朝鮮總督 京城發東上

【京城發同盟】[illegible]

陸軍司政長官に泊氏發令

【東京發同盟】[illegible]

國民貯蓄打合會

[illegible]

人事

[illegible]

鼻の惡い人は
ー必ず頭が惡いー
◎手輕に治したい方へ無代進呈
[illegible]

新入荷のお知らせ
神經痛 挫き サロメチール
きず おでき ハリバ軟膏
百日咳 乾咳 チミツシン

キング 六月號 (十五日) 名篇揃ふ
海底戰記 山岡莊八
バレンバン奮戰記 陸軍落下傘部隊に從軍して
敵空襲と我等かく戰へり
若き鐵獅子の精神
印度の內幕を語る座談會
要塞地圖 和泉守出廬 愛情延期 地球の屋根
感動戲曲 第三戰場

腰痛…下腹痛に 婦人疾患に
女性ホルモン ワセトン球
嬉しさの極み
[illegible]

社說

"特殊潜航艇"に送る感謝

眞珠灣軍神の魂を繼ぐもの

五日大本營發表によれば、帝國海軍部隊は特殊潜航艇を以て五月三十一日未明濠洲シドニー港及マダガスカル北端デイゴ・スワレズ港を急襲、英戰艦クイーン・エリザベス型一隻、同巡洋艦アレスーサ型一隻を夫々撃破し、更に同日同時刻シドニー港に於ても[illegible]撃沈せるの大戰果が擧げられたのである。"特殊潜航艇"出動の報はかのハワイ作戰以來、まさに半年ぶりに接する[illegible]であるが、吾ら國民は未だ夫れが如何なる形と如何なる機能を持つかを知らない。然し昨年十二月八日あの眞珠灣より[illegible]"特殊潜航艇"の呼び名は[illegible]

[illegible]

中小企業の整理と

餘剩勞力活用方策問題

きのふ府關係官が協議

[illegible]

大甲溪開發工事で

臺電に建設外二委員會を設置

[illegible]

二本建の"輸送施設"

調査測量隊現地へ

局鐵と同一軌條を新設

[illegible]

造船計畫の實行へ

當面の諸問題　青木滿國經濟部長談

【新京六日發同盟】青木經濟部長は五日記者團と會見、本年度資金[illegible]

資金統制計畫　[illegible]

對滿投資問題　本年度において[illegible]

本年貿易計畫　[illegible]

輸送對策　海上輸送に關して[illegible]

國內金融機構整備　[illegible]

"血"と"汗"を祕めた

（下）

昭南船渠再建の苦心談

部門の　[illegible]

少數の　[illegible]

邁進の　[illegible]

英人の　[illegible]

實費で　[illegible]

日本人　[illegible]

（大本營許可濟）

三億貯蓄達成へ

全島貯蓄獎勵主務課長會議終る

[illegible]

臺灣鐵鋼製品統制會社

十三日創立總會

[illegible]

南方への石炭供給

臺灣石炭統制會社が直營

[illegible]

二割國債六割預貯金

土地その他の賣却代金を貯蓄

[illegible]

貯蓄獎勵打合せ

臺北勸業信利で

[illegible]

鑿岩掘進競技

八日から日立で

[illegible]

蓬萊米で有名な磯博士

新督府農試所長

[illegible]

賃銀統制具體策

府で鑛山部門賃銀專門委員協議

[illegible]

私鐵業務研究會

十日臺北で

[illegible]

臺灣醬油空壜

近くリンク制へ

[illegible]

臺灣椎茸移入組合

[illegible]

花蓮港自動車運輸會社設立認可さる

[illegible]

生產增で輸出減

臺灣茶昨十六年の動き

[illegible]

夏は惣田鰹の冷凍で

花蓮港の漁肉對策

【花蓮港電話】[illegible]

臺灣洗炭石炭

[illegible]

商況（六日）

株式　雜株の物色買活潑

兜町前場況

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

橫濱生絲前場

[illegible]

財界株界

[illegible]

北濱展望

[illegible]

中學講義錄
自宅を學校に一年三月で卒業できる
獨學靑少年の喜び
今や入會の最好期
見本無代進呈
東京市牛込區
東京豫備學校出版部

アテナインキ
赤道直下の鮮色！
ATHENA

高級二色萬年筆
スパッシン新發明
赤青二色自由自在
三圓八拾錢
ロット商會

株の攻
東京日本橋區兜町二ノ一
中島治政郎商店

廢電球と交換
キレダマ
明視トウランプ

産業人の体力確保
はるかに肝油よりも榮養が豊富……
農林省水產試驗場創製
胃腸病・肋膜炎・貧血・疲勞・衰弱

進む實り米英に最後のとどめ刺す日まで
ヨウモトニック
ライオン製藥株式會社

姙產婦の榮養に
エビオゲン錠

南方航空作戰の全貌

○○陸軍大佐談

航空機動力の速度が南方軍全作戰を支配

空、陸、海協力し見事達成

【東京發同盟】空の大機動作戰として世界戰史に比類なきわが南方航空作戰の全貌につき當面連絡のため現地より歸還した○○陸軍大佐は左の如く語つた

南方作戰において敵が抵抗の手段として考へてゐたのは航空兵力だといふことは戰ひの始めから判斷せられてをつたが、實際に於いても矢張りさうだつた、日本軍は海

海洋 を越え數多き島嶼に上陸作戰をやらねばならぬ、敵がこれに抵抗する最も有力な手段として自分の航空基地から海の上をやつて來て日本の船舶を飛行機で擊ち沈めるといふのが最も執り得べき方策であつた、從つて敵の航空勢力を叩きつけて制空權を確保しなければ南方作戰は成立しない、この意味において南方作戰における航空作戰の價値は甚大だつた、ヒリツピンにしろ、マレーにしろここには敵の飛行機が一杯ゐる、ヒリツピンには大體二百機マレーには三百機があり三、四十の飛行場を前から準備してゐた、蘭印には全部合して三百機がありそれに英、米本國等からの飛行機が戰ひが始まるとどんどん增加して來た、向ふは自分の準備した基地から近くにやつて來る、敵を叩けばいい、然るにこちらはヒリツピンに

上陸 するには臺灣、マレーに作戰するためには南部佛印が航空基地になるのである、臺灣を航空基地にするのはわが領土内であるからまだやり易かつたが南佛印の航空基地はさうは行かない、八日に平和進駐してからサイゴン、コンポントラツシユ、モムレア、プノンペン、コンポンクーナンに佛側と交涉して飛行基地を設營し始めた所が平和進駐の哀しさで一々折衝交涉に依らなければ出來ない、そのため佛印に進駐した軍が非常な努力を拂つたが思ふやうに捗らず戰ひが始まるまでに果して間に合ふかどうか非常に懸念された、が、陸々○○部隊が極力佛印を說き伏せて急速にその工事を進捗させた、航空基地の設營に進駐部隊は非常な努力を拂つたのである、臺灣からこの佛印に至る間は世界最大の航空難路で、氣象的に世界の航空難路中で一番

飛行 の難しい航空路である、この難路を後にして行ふ航空作戰は飛行機その他の補給に非常な困難を受けるのである、佛印からマレーに進みマレーから更にスマトラに基地を進め、スマトラから直にジャバ或は臺灣からヒリツピンに、ヒリツピンからボルネオ、ボルネオからセレベス、セレベスからジャバ、かういふ風に進んで行くのである、それはつまり航空の大機動作戰である、南方作戰の大きな特徵の第一は航空の大機動作戰で航空路に大陸路を使ひ絕えず敵國、第三國内に基地を推進し作ら躍つて行く作戰である、三ケ月でジャバを取つたがその間に航空部隊は第三國及び敵國内に基地を推進しつつこの作戰に協力して行かなければならぬので猛烈な速度を要求した、かういふ點において、この作戰は世界戰史にその類を見ざる所の作戰であつた

地上 部隊と航空部隊の聯係は南佛印に基地を持ち、北部マレーに基地を持つ、更にマレーを逐次南下しつつパレンバン、タンジョンから附近に進む海軍と同じやうにまづ臺灣から躍進してヒリツピンに進み續いてセレベス、ボルネオ方面に逐次基地を進めつつジャバに進みバリ島を取る、とこから上陸兵團を掩護をする、後は掩護隊をもつてやる、かういふ風に飛行機が次々に躍進して態勢を整へた所へ上陸する、更に躍進して態勢を整へそこに上陸するといふことになる、從つて航空隊は敵國に入つて敵の飛行場を取り敵が使つてをつた飛行場を使ふ、勿論これは壞してあるし[illegible]つてある、その飛行場を出來るだけ早く整備をしそこに航空隊の地上部隊が躍進し續いて空中部隊が行く、そして附近の敵を叩く部隊が上陸する、その行動し得る最大限の

速度 それが南方軍全般の作戰速度となる譯である、この大機動作戰の戰果によつて三ケ月でジャバを攻略したのである、そこで今度の航空作戰の苦心は如何にしてその機動の速度を早めるかにあつたのだがこれには實に緊密なる空、地の協力が行はれ空地一體協力作戰が密接に行はれたのである

開戰の前日兵力轉回

私は○月半ばに東京から南佛印に行き同地における作戰準備の狀況を見、○月の終りに臺北に歸つて總參謀長に臺北で作戰準備の狀況を申上げて大體これでよろしいと言ふ意見を申上げた、この

開戰 の時期については僅○ケ月の間に第三國内に準備したのであるが、これだけの戰ひをするためには十分とは言はれぬので作戰準備の不十分から來る不便は勿論あつたがあとでマレー、ジャバ、スマトラに進駐し敵の飛行場を占領して見ると敵の飛行場も大體七、八分通り完成しかけてをり敵も猛烈な勢ひで作戰準備をやつて居つたことが判つた、今日になつて戰況に照して見ても作戰時期はあの時が一番よかつたと私は信じてゐる、若し十二月八日より遲れたならばこれほど順調に進捗してゐなかつたであらう、戰略の奇襲は容易で、日本始まつて以來の戰略奇襲をこの戰ひでやり敵の不意に乘じて自己の時日を求めるといふのである、ハワイ方面の作戰でもマレー、ヒリツピンでもまた上陸作戰でもさうであるが、南

佛印 に行つてこの方面の狀況を見るとサイゴン附近は相當の燃料、軍需を積んである、しかもこの邊は敵の諜報網の中心であつてこちらの行動が向ふ側に判らぬことはない、そこに航空部隊が南部佛印に轉回するには祕密と合せて○○飛行機が集ることになる○○○機の大空中兵力がここに集中する、これでは一時に暴露してしまふ、それで戰ひの始まる寸前に突然航空部隊を轉回したい、隱匿といふことが暴露しないためには是非さうせねばならぬとの强い要求があつた、ところが天候が非常に惡いのでうつかりすると大事な部隊もありきらぬのに敵戰といふ狀態が起きてくる、それを何處でどういふ風に集中轉回するか一番苦心を要したところであつた、そこで作戰開始の數日前に集中するといふ大膽の方針でやつた、部隊はそれを忠實に守つたのであるが

天候 の惡い日にぶつかつた、このため相當の損害を出した、天氣不良のため安南山脈越りが越せないのである、最高指揮官、總參謀長は十二月[illegible]日に臺北を出發して一氣に飛行機で上海に飛びここで油を補給して成るべく早くサイゴンに着きそのまま參謀を隨へて南部に入られた、これも三日の日に立たうとしたが天候が惡くて四日に延びたのであるしかもその四日も矢張り天候不良であつたが惡天候を冒して躍進され二時間ばかりの間百米位の雲の下、海の上を潛り拔けて飛んだ、作戰開始の前に最高指揮官、總參謀長の身に飛行機に萬一事故があつたら申譯ないと非常に心配をしたのであつた、さういふ天候の時に部隊を急速に集中しなければならぬ、これはなかなかむづかしいことである、直行七、八時間の安南山脈を越へる時に或る部隊の如きは上を通る決心できたのだが

僚機 が下に落ちて行く、戰果の成功だと思ふが相當[illegible]攻擊を受けた、これは甚だ申譯ない、戰爭開始を暴露しないためには已むを得なかつた、兎に角空中部隊は十二月七日までには一應の轉回を終り八日拂曉から第一線といふことになつたのである、

ヒリツピンに上陸作戰をやり、マレー上陸作戰をやり、後にスマトラ、ジャバにやつたが上陸作戰と航空作戰との關係につき述べるとヒリツピン方面ではこちらの戰力基地の關係その他から大體敵の空軍を叩きつけて敵の航空兵力を驅逐して上陸するといふことになると何時になるか判らぬ、彼我の戰力から考へても敵航空兵力を擊滅してこれでいいから上陸可能は突進してあがれと言ふ戰ひのやり方は出來ないのである、戰術には航空作戰の成果を待つて上陸するのと航空作戰の成果を待たずして上陸するといふ二つがある

今度 の場合は航空作戰の成果を待つては居られなかつたが二、三日にして大體において敵の航空兵力を擊破殲滅してしまつた、蘭領スマトラ作戰にしてもジャバ作戰にしても敵の航空兵力を完全に擊滅してから上陸作戰をやらうといふ餘裕ではやつて居らなかつた、マレーの先遣部隊の主力が○○○の船で向つて行つた、これは未だ戰ひになつてをらぬ十二月四日に前進を開始して上陸したのであるが陸軍の航空部隊は十二月六日、七日、八日と船團の上を飛び掩護をした、既に七日頃近く飛行機が出てゐるので行動を祕匿しつつ船團を掩護するといふことは戰鬪隊としては相當難しい、船團護衛の行動狀況は大體どの邊かは判つてゐたからこの邊は未だ大丈夫だらうと敵戰機の行動圈を避け北に行くと見せかけて飛ぶ、シンゴラ、コタバルにはどうしても

針路 を南に取らなければならぬ、一度南に入れば大丈夫だ、この掩護に任じたのが戰鬪機隊の護衛と聯隊を率ゐた青木部隊及び陸軍航空の至寶と言はれる加藤建夫部隊長の率ゐる戰鬪機隊である、開戰の始めの航空作戰については豫め海軍部隊との間に協定が出來てゐた、この協定に依り兵團長の苦心された點が三點あつた、第一は掩護の問題である、ブク隊の飛行場は陸軍直前無理をして造つた飛行場であるから夜間着陸は出來ない、しかしこの航空部隊を掩護して上陸させなければ全作戰が成り立たない、[illegible]戰鬪機は海に突込んでもと言ふ意氣でやつた、第二は十二月八日に無事輸送船が着いて前日夜中から八日午後にかけ上陸を開始すれば敵の飛行機がどんどん攻擊して來ることは

明瞭 である、其處で輸送船の上空を掩護しなければならぬがその掩護は既に準備してあつた基地からは出來ない、行動範圍からいつてどうしても前に基地を取らなければ掩護に出來ない、地上兵團と航空の地上部隊とは一緒に行つてゐる、地上の步兵其他が上陸するとそれと一緒に航空部隊が上つて先づ飛行部隊基地を掩護し主力部隊を躍進させ上空を掩護しなければこの戰ひは成り立たない、その十二月八日の朝陸軍は十一時から[illegible]ので水上機は海軍の力でやることになつてゐる、十一時から掩護を始めるためには基地から六百粁ある距離を飛んで來るのであるから戰鬪機が掩護するのに二時間かかるからどうしても敵基地を取らなければならぬ、だからうまく敵飛行場が取れるかどうか航空地上部隊は通信機を待つて上つてゐたのだが

遺憾 ながら色々戰ひの上の障碍があつて通信が入らなかつた、第三に飛行隊の飛行場攻擊の飛行機に戰鬪機を加へて敵空軍を擊滅する航空擊滅戰の第一擊を十二月八日にやる譯であるがそれを最も有效にするために早く時期を乘陰にしたいと言ふ希望があつた、所が不完全な基地で夜飛出して困難な海を越え未知の敵地に行つて爆擊擊滅をすると言ふことは航空部隊一部なら出來るが全力を擧げてやると言ふことは相當難かしいことである、しかしこの戰ひの特質上これもやらなければならぬので十二月七日の朝先づ輸送船の方向を見つけて掩護したがその時敵飛行艇が一機偵察に來た、それを先頭の血祭に射落した、これから入代り立代り間隙を設かないやうに掩護して行つた、雲が百米から二百米

船團 の上空に垂れこめると言ふ惡い天候であつた、殆ど輸送船團とすれすれになつて掩護した、下から手を振ると上からも手を振つて答へると言ふ狀態である、この出發に當つて青木部隊長に「恐くも軍司令官が旗を掲げて敵の中に突込んで行くこれに飛行部隊が行かぬと言ふことはない、いけつ」と敢然として命令を下して掃出した加藤建夫部隊長は自ら一中隊を掲げて行つた、そして惡天候を冒して立派に掩護の任務を果して歸つて來た、重爆二機も出し無事で誘導したのであるが幸ひ非常に選拔した優れたものを出したので犧牲は最少限度に留まつた、重爆の如きは非常な雲の中を普通ならば二の足を踏むが、そのまま參つてをつたかも知れないが無事歸つて來た、西岡航空參謀が自ら重爆に乘込んで行き雲の中に突込んで半死半生のやうになつて命拾ひをしたのはその時のことである

も八日の二時頃だつたが何故早く出してくれぬと

催促 して來た、そこで地上部隊と地上部隊は早く輸送機で送ることになつた、そこへ航空部隊の參謀から「今七、八十機來てゐるのにこの上來たら目茶だ」と言ふので「もう來るな」と言ふ電報を寄こしたが行き違ひになつてしまひシンゴラの飛行場で夕方になると遙か彼方の空から先づ輸送機の編隊が來る「えらいものが來た、あれが來たら大へんなことになる」と見てゐるとその後から戰鬪隊が編隊を整へてやつて來る、さあ大へん、泥濘の滑走路だ、どんなことになるかと思つた、然し着陸に引つかかることもなく着陸を終つた、着いたが邪魔になるから滑走路の方に追ひやつた、五百米の泥濘の滑走路一本を頼りにして船團の掩護をやつた、これだけでは敵の飛行機がやつて來るので青木部隊長は「戰鬪機に各飛行場を攻擊して參りませう」、かう言ふ一

行動 に出られた、コタバルの飛行場は八日の午前までに取れてゐなかつた、プノンペンからアロールスター地區の敵の空軍を叩きに行きコタバル飛行場は輕爆飛行機が攻擊して相當の損害を與へアロールスターにも手酷い攻擊を加へたがスンゲイパタニーを攻擊した時は二十何機が爆彈を擔いで飛び出さうといふ五分位前にその上空に達し二十何機かを潰滅させた、もう暫らく遲れてゐたらこれらの敵機にわが船舶は相當やられてゐたわけである、このやうにして相當の戰果を擧げてこの地區の敵の航空勢力は大體において擊破、マレー北部の航空隊を確保し早くもシンガポール攻擊に飛出す中間の基地を獲得出來たのである、ヒリツピンの方は臺灣を基地として逐次南進軍が主進擊軍は一部で敵の航空勢力の殲滅戰を行ひ二、三日で大部分を擊破してしまつた、そこで

地上 部隊が上陸するそれに飛行機の一部のものがついて行つて○○に先遣隊が上陸し基地を設定してそこに航空部隊が躍進し主力の揚陸に完全な掩護の下に行ふ話の下にやつた、さてマレー方面では地上兵團が上陸すると同時に後のものの追送を待つことなくぐんぐん突進する、アロースター、スンゲイ、パタニーと逐次飛行場を取つて行く、さうして基地を整備し燃料彈藥を集めて航空部隊は逐次基地を推進して行つた、地上の前進に航空部隊が協力する、地上軍は絕えず上陸するので一部のものが掩護をやりシンガポール邊りの攻擊をぐんぐんやる、つまり基地を前方に躍進させつつ敵の航空を擊破し地上軍の作戰に直接協力しシンガポールの要地を爆擊し或は上陸兵團の續いて來るのを掩護すると云ふ複雜な任務を狀況に應じて進めて行つた

捨身・飛行團全力を轉進

第二番目の基地を推進しての上陸掩護はどうなつたかと言ふと九時までに飛行場が取れたか取れぬかと云ふ情報が入らなければ出發の時機を逸するのであるが情報がなかなか入らない

青木 部隊長は九時になつて決心をして向ふの飛行場の狀況が判らぬのに飛行隊の全力を以て目的を掛けて前進をした、戰鬪隊は[illegible]ることは出來ない、行くのがやつとである、恐く捨身の戰法である、これに對して軍司令官から感狀を賜いた、飛行場が取れなければ全滅といふことは已むを得ない、だが使命する飛行隊としては相當の決心であつた、私は十二月八日の朝○○式偵察機に乘つてサイゴンを飛び出して觀察をしたがコタバルに行くと船が一つ沈んでゐる、殘りの樣子からどうもまだコタバルの飛行場を取つてゐないやうだ、敵は相當行詰つてゐるらしい、一番心配したシンゴラはどうなつたか十一時頃になつてシンゴラの海に近い

飛行 場で取つてゐるはたつた一つその上を味方の戰鬪機が飛び上つてゐる、新しい味滑しが立つて飛行場に歸へつてゐる、滑走路は五百米位のが一本あるが○○式では着陸出來ないので上から見て歸つた、大體うまく行つたと非常に安心した、輸送船はどんどんついてゐる、後から考へるとシンゴラだけが取れてゐた、同方面航空部隊の參謀長はプノンペンから青木部隊長と一緒に躍進してシンゴラに行つた、これらの話を聞いて見るとシンゴラ飛行場は五百米の滑走路一本、上からでよく判らぬが泥濘である、これで非常に心配した、戰鬪の司令部に行くと敵陸隊からどんどん電話がかかつて來る、そしてまたかかつて言ふ一圖中隊は山下兵團に配屬して一圖中隊を兵團に直轄して早くこの隊を出せと云ふのだ、戰鬪隊から

機甲部隊二百輛を輕爆三機で爆碎

航空の戰ひで最も難かしいのは補給と修理である、飛行機は壞れる、これを修理して使はなければいくらあつてもたまつたものではない、所が修理の機械がないので補給整理上非常な苦心が拂つたが兎に角全力を擧げて押して行かなければならぬので中央も極力努力せられ壞れた飛行機の修理は後で行ふことになりそのために補給について中央の非常な

努力 があつた、次にペナン擊破、シンガポール攻略の際であるが重爆隊の攻擊は相當に敵の心臟を衝斷して效果があつた、ペナンが早くわが手に歸したのもその結果だと思ふ、シンガポールが降伏をしたのは勿論地上軍の勇戰奮鬪に依るのであるが一面重爆隊のシンガポール攻擊の效果が相當にあつたと信ずる、ヒリツピンはマニラを取つて後に航空部隊の主力を轉用し、マレー方面、ビルマ方面を更に强化してこの方面の敵を叩いた、ビルマ方面にゐる敵は支那から來た米義勇兵達りが[illegible]にをつて敵擊滅隊等も却々驅れてをつた、P四〇型戰鬪機等がヒリツピンに現はれビルマ方面にもをつたがヒリツピンでは輕く處理してゐるがマレー方面では向ふも却々味なことをする、われわれはヒリツピンは處女、こつちはアバズレだと言つて笑つてゐた、このマレー作戰の途中で航空のゲリラ戰が

相當 行はれ向ふは[illegible]た飛行隊力で先に來る、言ふ通は始めから降りやらなかつた、個人的に相當優秀なのが戰場で月光を利用して飛行場攻擊に來る、次はパレンバンの落下傘部隊であるがこの詳細は既に發表されたので私は作戰の指導の着眼について述べる、落下傘部隊はヒリツピンに使ふ計畫で種々の部隊に訓練されてをつた、これを逐次佛印に集中したのであるが第一回の部隊は來る途中船が座礁し海に飛込んでしまつた、幸ひ全員助かつたが殆ど着のみ着のままで直ちに第二回の部隊の分を割つて被服をこれに[illegible]

ビルマ方面に對しては一部の兵力を當てビルマの敵を叩いてをつた、部隊長日井少將(岩崎大佐)の戰死はその時で十二月二十二日であつた、南方軍の作戰速度は航空作戰の

速度 に依つて決まるので出來るだけ迅速にそれをやりたい、南方軍の作戰指導の大勢の氣持は繼敵の戰果を利用して一擧に押し切らうと言ふのであつた、航空の作戰もそれに基いて指導され、シンガポールにおける敵の航空兵力を叩きつけるためには戰鬪隊がなるべく早く取ることが必要でそれにはわが戰鬪隊と爆擊隊と協同でうんと叩く、その後を地上部隊が取つて呉れる、さうなれば一番距離が出る譯であるがクワンタンに燃料を送りして積むか、敵の[illegible]がある、この時陸[illegible]

ウの時も同じことで地上軍がこれを取る、取つた途端に燃彈が行かなければならぬ

地上 兵器彈の輸送が一番で來るから海でやりたい、この時は海軍は全力に近いものを擧げて陸軍航空部隊の燃彈の輸送掩護に協力して呉れた、クワンタンを取つてから非常に早くシンガポールの上空を攻擊し戰鬪隊は何十機がさあやつて來いとばかり向つたが一向にやつて來ない、わが威力に恐れて來ないのである、そのために折角突しみにしてをつた航空部隊は腕が立たなかつた

シンガポールが取れる

前に やらうと言ふのが作戰指導の着眼であつた、シンガポールが取れてから行つたのでは既に戰勢上の意味はなかつた、取れない内にマレーと離ちきる、シンガポールの攻略も促進される、ここに作戰指導の治[illegible]要な時期になる、これは御承知のやうに十四日パレンバン降下、十五日シンガポール陷落と言ふ結果になり先づ目的を達成した、引續いて十五日

には敵部隊がこれに向つて躍進して上陸、兵團を掩護したのである、其後タンジユンカランの飛行場をとる、間もなく兵團が上陸する、海軍も同じやうな行き方でタンジユンマシンを取つた、バリ島にも落下傘を降して取つた、引續き航空部隊が躍進し地上部隊を掩護させタンジユンカラン街を取る、これが又連續するやうな戰略でスマトラ方面とバタビヤ方面と同時に

最後 の大詰をやらうといふ通り方であつた、ジャバの攻略戰に當つて遠距部隊はカリヂヤチの飛行場が取れると部隊長自ら飛込んで躍進した、遠距部隊のやり方はマレー作戰の時もさうだが地上部隊が取ると直ぐ躍進する、彈丸がなかろうが油がなからうが直ぐ躍進したのであつた、この作戰の間に三國態勢を享けてゐる、パレンバンの落下傘部隊はジャバ攻略の部隊が協力し其後はジャバ攻略の部隊を作つた、カリヂヤチ飛行場に向つて敵彈の下に突進して行つた、敵はバンドンから戰鬪機甲車二百輛位で飛行場の奪回にやつて來た、敵はこれを確つて置けば自分の方が自滅し全般の作戰に關係するので全力を擧げてやつて來た、この機械化部隊の先頭と後部を輕爆三機が急降下でやつつけた、かうすると中のものは動けなくなるのだ、後で行つて見ると二百臺の

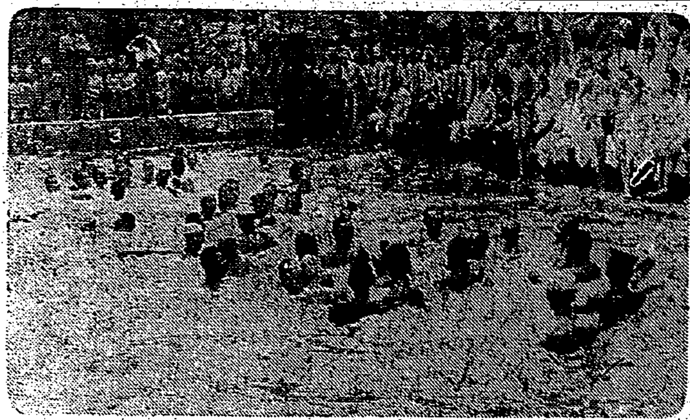
機械 化部隊は道路上に殘骸を曝してゐた、かう云ふ切迫した戰況もあり東海林部隊と手を組んで遠距部隊がバンドンを攻擊した、坂口部隊が正面したためもあるが蘭印軍の降伏はこれが直接の動機であつたのである、これで大體この方面の戰力が出來たので有力な部隊をビルマ方面に轉用した、それまでビルマ方面は航空作戰で完全に敵の航空勢力を擊破するに至つてをらなかつたが其後の有力部隊は敵の航空兵力を叩きつけた、所が敵は思ふも出來ぬ狀態になつた、以上のやうに絕えず全力を展開して三ケ月間連續不斷の作戰を繼續した、部隊は必死の信念を以て航空部隊は必勝の信念を得た、今後他の方面に生起することあるべき作戰にも非常な確信を持つ事が出來た

安藤臺灣軍司令官

きのふ臺中州下を初度巡視

【臺中電話】安藤臺灣軍司令官の臺中州初度巡視は六日から開始され臨時臺中驛に到着した森田知事と共に平井參謀、加藤副官等を隨へ午後一時八分臺中驛着、驛頭から臺中州廳に[illegible]

州廳に於て列立の高等官以下州官吏及び[illegible]代表者を閲し[illegible]森田知事の案内で[illegible]及び大肚パルプ工場を視察し午後五時五十分彰化驛に入つた



臺北陸軍病院のプール竣工

きのふプール開き

臺北陸軍病院では兼て勇士達の心身鍛錬の目的を以て同病院の一隅に二十五米プールを工事中であつたがこの程竣工、六日午後二時より同所で大森臺灣軍病院長並に各將校以下白衣の勇士等多數列席の下に盛大に擧行した、[illegible]の修祓に續いて大森病院長の挨拶があり同じく[illegible]指導の下に[illegible]の勇士達が參加で各部隊別の[illegible]等を以て[illegible]豫定通り三時半頃終了した

職場護る大和撫子

ボルネオに進出

【ボルネオ○○六日發同盟】新生ボルネオ建設の重要なる役割を擔つて去る二十七日ボルネオに到着した○○名の建設戰士の中に二百名の可憐な大和撫子がゐる、この娘さん等こそ二十歳前後の

潑剌 たる乙女達でタイピストとして、事務員として、民政部や軍政部で働く者六十餘名、ボルネオ各地に派遣されるホテルなどで働く者五十名等、この大部分は

今長途の船旅の疲れを宿舍に休めて事務開始の日を待つてゐる、ボルネオの[illegible]初めて見る日本の乙女達の[illegible]姿に現地の眼を瞠り更めて異國の空を仰いでゐる、一方[illegible]兵隊さん達は「ボルネオも內地の娘さん達がこんなに大勢やつて來るやうになつたんだから安心しました」と喜ぶ[illegible]によつて久振りに

一脈 の和やかさと祖國的雰圍氣を味はせることが出來たのである、彼女等は交々ボルネオの印象を語る

ボルネオは思つたより良い所です、暑さもこれなら大したことはありませんしさう遠くへ來たやうな氣持ちもしません、こんなことなら洋裝をもつと持つて來れば良かつたわ、頭髮は一生懸命働いて少しでもボルネオを良くすることに毎日役に立ちたいと思ひます、內地の女の人達ももつとどしどしやつて來て頂きたいわ

壯年團指導要綱確立

きのふ 關係者會合成案成る

皇民奉公運動の最も强力なる中核的推進隊として、過般全島的に壯年團を結成し一丸となし[illegible]された皇民奉公會壯年團は、總長に皇民奉公會中央本部長を、副總長に山本事務總長を、理事に田中[illegible]部長を推し、事務局長を[illegible]、[illegible]に於て今や萬般の準備全く成り[illegible]の[illegible]に乘り出したが、壯年團本部では六日午後二時より皇奉中央本部事務室に於て山本副總長、田中事務局長、清水、阿部兩監督、森田、樂滿皇奉參與其他關係者參集し「皇奉公壯年團指導要綱確立」に關し約四時間に亙り、從來の壯年團の狀況等を說明しつつ愼重なる審議を遂げ、同六時過ぎ閉會したが、この新たなる指導要綱の確立により壯年團今後の動向には、更に飛躍的なる何等かの形態を期待し得べく、各方面から最も期待されるに至つた

米英俘虜監視者決る

試驗場に見る美談の數々

軍當局の指導に基かれて皇民奉公會中央本部が全島壯年團から廣く募集中であつた米英俘虜監視者は本島青年の熱烈たる愛國と獻身を反映して實に八百人の多數に上る志望者の應募者數を得て去月十五日受付を締切り、本月一、二、三の三日間に亙り臺北及び各地に於て嚴重なる選拔試驗を行ひ、近く六日午後合格者を決定、[illegible]名の合格者を決定した、今回の採用者は當初八百五十名を採用する豫定であつたが、豫定外の本島青年の熱誠に應へる意味において特に[illegible]の調査を經て、[illegible]名を採用し、これ等合格者は[illegible]より[illegible]の訓練に出發する、[illegible]は一般受驗者の如き熱誠中の感激すべき點多く、その感々たる熱誠に試驗官が動かされて之を合格せしめるなど多く國民的自覺に燃え立つた本島青年の感々たる美談が織り込まれて大に官民の大なる感激を買つた

八月ラジオ常會の講演者奉讀者決る

來る八日の大詔奉戴日に實施さるべきラジオ常會の講演者並に「國民の時間」の奉讀者は左の如くである

ラジオ常會の講演者

皇民奉公會參與 栗井淳二（文教局長）

「國民の時間」の詔書奉讀者

皇民奉公會地方部長 森部隆（內務局長）

安平港防砂堤構築

基石沈下式擧行

臺南州が三十萬圓の追加豫算を計上施策する事になつた安平港の防砂堤構築基石沈下式は五日午後三時から現場で一番ケ瀨知事以下、軍官民代表多數參列していと嚴かに行はれた、定刻前伊藤州港務部長から工事概況の說明あつた後神式により沈下式を擧行した、斯くて待望の大安平港がその緒につかんとするわけである

臺灣山岳會[illegible] 臺灣山岳會[illegible]登山隊[illegible]九日午後七時半より本社三階講堂で[illegible]發表されることになつた、當日は南湖大山、雪山登山記錄、雪山の夕、[illegible]等に就いて總務[illegible]並に役員多數の出席を希望すると

ラジオ

◇ニユース 七・〇〇 一二・〇〇 三・〇〇 五・〇〇 九・〇〇 一〇・〇〇 ◇氣象通報 ニユース 七・〇〇 九・〇〇 五・〇〇 ◇家庭ニユース(〇・三〇)

◇六・一〇 體操(臺北)

◇六・三〇 國民の誓ひ(東京)朝の歌(レコード)(東京)

◇七・五〇 體操(東京)

◇八・一〇 日曜閑話(臺北)「六月の國際」 赤佐鐵

◇八・三〇 勝利の記錄第二十五輯(錄音)(東京)

◇九・〇〇 [illegible](東京)

◇一〇・〇〇 週間經濟(東京)看護講座

◇一一・〇〇 吹奏樂(東京)

◇一二・三〇 浪花節、東西風、館曲(東京)

◇二・三〇 音樂觀察(臺北)

◇三・三〇 六大學野球[illegible]

◇六・〇〇 少國民の時間(東京)

◇六・五〇 シンプン 朝顏(臺北)

◇七・三〇 週間時局(東京)

◇八・〇〇 舞臺中繼(東京)一月

◇九・〇〇 ニユース

結核 本劑は結核根治療法の一部に採用す 十回量 四圓 三十回量 十圓 五十回量 十五圓 ・文獻贈呈・ 大阪市天王寺區生玉町六 元 大阪藥物研究所 振替大阪八三二八四番 テルモツベリン

一日一錠 ビタミン 服みよいA・D劑 官封 品質保證 最初の一錠から國際單位でA一六〇〇〇 D一〇〇〇 國際單位以上 百錠入 二圓〇〇 ビタプラス 東京 森永藥品株式會社

[illegible]

ニユース映畫會 高松宮殿下南方戰跡御視察 ソロモン諸島戡定 ビルマ殺線エナンジャン陷落 東京新作 本日 公會堂

テルビーは慢性胃腸藥

齒科 山本齒科醫院 電話九二八番

專門 花柳病科 泌尿生殖器科 皮膚病科 保生醫院 臺北市下奎府町一ノ一四九

內科 小兒科 X線科 四方醫院

外科 泌尿器科 X線科(入院隨意) 福島外科醫院 電話六〇二番

產業組合合併並減資公告 [illegible] 昭和十七年五月二十七日 銅鑼圈信用購買販賣利用組合

アセモに…ネオン ミネラール 溫泉に…ネオン ミネラール 水蟲に…ネオン パンピン 代理店 東京堂藥局 電話六四〇五番

御會葬御禮

昭和十七年八月七日

臺灣拓殖株式會社

父田中元吉儀永々病氣療養中ノ處昨六日午前八時二十分死去致候間此段謹告仕候

男 俊達

妻 ツネ

親戚 中園純五

親戚 鈴木忠次郎

奥野民三

友人代表 奥村文市

父四郎儀かねて病氣療養中ノ處午後十一時三十分永眠仕候間生前ノ御厚誼ヲ謝シ謹告仕候

吉富義雄

德哉

アサ子

深村卯一

西川秀一郎

山岸良二郎

宮崎金三郎

木下雅之進

"よろめく巨人"米國
國內に漲る"ユダヤ勢力"
救ひ得ぬ混亂と無秩序

【東京發同盟】ユダヤ人は世界の流浪民族で國を持たず從つて一定の住居をも持たぬ彼等は今日世界の各地に散在して隱然たる少數民族群を構成してゐる、現在アメリカには約六百萬人に上るユダヤ人がゐる、これはユダヤ人自身の調査になるものでアメリカ人ベルは其の二倍に近い一千二百萬人を以て米國內のユダヤ人人口だと稱してゐる、更に混血兒をも含めればユダヤ人口は優に一千五百萬人を超えるであらう、ユダヤ人の米國移入の年代については定說がないが大體一八〇〇年代＝即ちアメリカが西部開拓の大事業を完了し新興工業國家として發足した當時、ユダヤ人は大々的にアメリカの各都市の中樞部に入りこんだもので地味な建設的な産業部門には寧ろ參加せず一擧に米國都市工業の特殊權益確保にのり出したのである、「ニューヨークはイタリア人が建設しユダヤ人が支配する」といふ有名な諺がある位ユダヤ人は都會生活、金融勢力の中心を形成するに至つたルーズベルト政權はユダヤ勢力に左右されてゐることは明で事實ニューディール政府の中樞部は殆どユダヤ人によつて占められてゐる財務長官モーゲンソーをはじめ[illegible]シドニイ・ヒルマン、聯邦準備銀行總裁エクレス、「[illegible]」の政務作戰者ローゼンマン等ルーズヴェルトの政策の有力者は殆どユダヤ人でしめてゐる、アメリカの大百貨店と云はれるワナメーカーにしろギンベルにしろメーシイにしろ凡てその支配人はユダヤ人で、全米の映畫製作の八割は一九二八年既にユダヤ人の手中に收められた、その他音樂家、科學者法律家などの指導的地位は殆どすべてユダヤ人によつて占め、しかも彼等は優秀な地位を利用して米國民に金融至上主義を信奉させ他人の犧牲において自己の保身と榮達を計ると言ふ生活哲學を敎へこんだ、道徳を忘逐し人の弱點につけこむ排他主義を奉ずるユダヤ主義は今や救ふべからざる混亂と無秩序を米國生活に注入しつつある前大戰がユダヤ金融主義者の陰謀によつて招來されたのだとする見方は今日既に定說である、第二次大戰勃發前においてリンドバーグ前大佐は同樣な事實を指摘して全米を震撼させた、世界戰の渦中にある現在のアメリカは果してユダヤ勢力に支配される「よろめく巨人」となりつつある

宜蘭防衛團幹部
八日から講習會

【宜蘭電話】宜蘭市防衛團東分團では同分團幹部の素質向上を圖り日本精神を涵養する一方防空諸法規に通ぜしめ團員の指揮統率の要領を會得し併せて一般市民に對する防空思想の普及徹底を圖るため八日より十三日まで六日間每日午後二時半より同六時半迄宜蘭郡會議室において幹部指導講習會を開催する、講習科目は左の通りである

一、講話（軍事常識、時局その他）
二、防空概要
三、錬成訓
四、防空諸法規、燈火管制指導
五、軍事教練及基本的教練（1）徒手（2）部隊教練及敬禮式（3）號令演習

慰問袋に眞心罩めて
賣る者、買ふ者赤心一如

戰地の兵隊さんに慰問袋を送りませうと今年臺北市から四萬四千個の慰問袋を募集して戰地へ送ることとなつたがその第一回分八千八百八十個はこの十日を以て締切る、慰問袋は眞心のこめたものであれば兵隊さんは喜ぶのだ、送りませう郷土の香りをとこ二三日の百貨店は慰問袋につめこむ品物の買出しの市民で非常な賑ひ、この賑ひばかりは慰問袋を一すじに詰ばんと買ふものも賣るものも眞摯な態度がつづけられてゐる[illegible]一部をさいたであらう、手の切れるやうな紙幣三枚を出して"僕にも一つ頼む"と贈り込んで慰問袋製作を依頼してゐるのは一本島人店員"僕等がこのやうに平和に暮すことが出來るのは全く兵隊さんのお蔭です"と語るなど慰問袋賣場でなくては味はへぬ感激の場面だ【寫眞は賑ふ慰問品賣場】

宜蘭で時間
尊守の運動

【宜蘭電話】宜蘭市では十日"時の記念日"に際るので時間尊守の美風を涵養すべく各國民學校に於て校長に訓話を行はしめ更に各家庭に宣傳ビラを交付し定時勵行を圖る事になつた

素人竊盜が流行
"敗戰英國"に憂色深し

【東京發同盟】相次ぐ敗戰と世界各地に散在する植民地との聯絡路を完全に絶たれてしまつた英國では深刻な物資不足に惱まされてゐる、このために一般民衆の間に猛烈な闇取引が行はれ[illegible]政府當局を手こずらせてゐるが、サンデー・エキスプレス紙はこの問題に關し「素人竊盜」と題して次の如く論じてゐる

素人竊盜は現在英國に驚くべき速度を以て蔓延しつつある、現在英國各地に續々として起る強盜、竊盜は唯に玄人犯人の責任である許りでなく所謂素人の盜人にも責任があるのだ、一九三九年以來現在までに二百萬ポンドに上る物資が盜まれた、ギャングによる計畫的竊盜は別としても何千噸といふバター、破裂肉、茶その他配給品が續々として店頭から姿を消するのである

鐵道會社は昨年一年間に百萬ポンドに上る商品が盜まれたがこれら商品は凡べて所謂「お上品な」人々に依つて盜まれたものなのである、殊に各商店に陳列中のマーガリン、罐詰、マーマレード、ハム、其他各種食料品も同じ樣な運命にさらされてゐる、また郵便は十萬ポンド以上も盜まれてゐる、更にひどいことは、郵便小包が每月々々何百といふ程失はれてゐる

汐止神社例祭
十日盛大に執行

北白川宮殿下御遺跡所として由緒ある臺北州七星郡汐止神社例祭は來る十日午前十時より神社境內に於て臺北州より幣帛供進使參向の上盛大に執り行ふことになつたが祭典行事は次の通りである

△例祭午前十時神社境內△神輿渡御午前午後境內街內△生花展覽會午後六時迄御遺跡所內△奉納角力大會午後二時同國民學校土俵△武道大會午後一時汐止分室△演藝大會午後三時同國民學校講堂△活動寫眞午後八時汐止國民學校講堂△優良家畜品評會午後六時迄信用組合構內△[illegible]

哀れ英國の"愁嘆場"
東亞侵略史掠奪、欺瞞、搾取の三場劇

英國の繁大東亞侵略の歷史は四場に仕組まれる、即ち第一場は掠奪第二場は欺瞞、第三場は搾取となつてゐる最後の第四場で泣面に蜂の愁嘆場である

◇

第一場では海上の掠奪者として先輩のポルトガル及びスペインが大東亞から掠奪し來る寶物を掠取してゐた、英國は東亞侵略史の第一頁を書き初めた、その年代からいふと十五世紀の終りから十六世紀の中頃にかけての年間であつた、また此の頃の英國は微々たる存在であつて先進國西葡兩國の監督下に掠奪をといでゐた譯である、それが十六世紀の終りにスペインの無敵艦隊を擊破するに及んで俄に頭を擡げて來た、此處から英國の第一場が始まるのである、そして此の第一場の背景は土地が豐かなれば寶物が多いといふ時代であつて南洋や支那でなければならないといふ大東亞の特產物を擧げてヨーロッパに持ち歸る時代である、交換したとか購買したとか[illegible]ないことを考へないで手當り次第掠奪したものである、[illegible]

[illegible]

◇

[illegible]といふことが掠奪者達の腦裡に去來するやうになつた

何んでも取る方を餘計にして與へる方を少くしようといふことになり此の取引には自ら欺瞞が附きものである、此處から欺瞞の第二場が展開となるが、その時代は十六世紀の終りから十七世紀を經て十八世紀の中頃までである、ポルトガルの多數の[illegible]が從來の第一場を轉じて欺瞞場を大東亞の諸地域に移りるやうになつたのも此の時代の初期である、十七世紀の終りになると英國商人は本國政府の[illegible]大東亞地域に對する支配力を[illegible]ものにし始めた、英國はその勢力[illegible]子を植付けたのであり、此の[illegible]

◇

[illegible]

子供二人で四萬斤
森田臺中州知事の感想
堆肥增産運動成功

【臺中電話】森田臺中州知事は二日から三日間州下各地の堆肥積込み狀況を視察したが次の如く感想を語つた

各地とも熱心にやつてゐる、彰化郡秀水庄の或る農家では父親が死んで母親と十六、十一の子供二人だけで四萬斤の堆肥を造つてゐる、現狀は家事の關係で餘り手を出してゐない、子供二人でもこれだけの堆肥が積み込めるのだから一般が之を習つて行へば二期作に[illegible]して來た、農家の飯米については間作の甘藷が良く出來たので空腹を感じる樣な事はなかつた、それより肉豚の公定價格があつて小豚の公定價格の決められない事は肉豚增殖上遺憾な點であり鷄の價格にも不正があるので取締る必要があると云つた樣な點があり大に參考になつた、又方面[illegible]林部田中では一青年團員が病床に死期の迫るのを察しどうせ死ぬるなら國歌を[illegible]

未教育者訓練終る
臺北市中央聯合分會で修了式

臺北市中央聯合分會の未教育者訓練修了式は六日午後二時より臺北一師校庭にて中央聯合分會長上田中將閣下の下に執行された、査閱、分列行進、銃劍術等あつて後修了證書授與式が行はれ同四時半閉會したが右訓練は五月二日の第一土曜日以來每週土、日の兩日に亙り烈日燒きつく熱な炎暑を克服し銃火の訓練をつづけて來たもので決戰下出席率は百パーセントに近く"丙種"も決然と起ち上つた、軍の賴母しさを遺憾なく發揮したものである（寫眞は同訓練修了式の分列行進）

【新竹電話】新竹州警察部では昨年末非常時一時中止してゐた定例綜合訓練を復活、來る十日午前七時より新公園に於て實施することとなつた、州警務部、新竹署、新竹郡全職員參集、訓練演習等を行ふもので今後每月一回實施する

廣東留學生團み座談會

本年三月廣東省政府より派遣された廣東留學生男子十名、女子七名は目下臺北市永樂町美時旅館に合宿して日本語の勉強にいそしんでゐるが、同町第一區會では六日午後八時から留學生一同を第一區會館に招待し懇談會を催し區內有志を交へて臺灣上陸の初印象から生活に對する感想その他專門的立場から留學生についての忌憚のない意見を交換したが中國青年の深刻さとした口振りには未來の中國を背負つて立つ意氣が溢らくしてゐた、一同は座談會終了後、ニュース映畫、文化映畫を觀賞、同十時過ぎ散會した（寫眞は座談會席上）

母校の名譽双肩に
全臺灣男女中等學校陸上競技けふ開催

第十二回全臺灣男子中等學校陸上競技大會並に第十一回全臺灣女子中等學校陸上競技大會はけふ七日午前九時から臺灣體育協會臺中支部主催の下に臺中市水源地競技場で開かれる、參加校は男子

北二師、北一中、北商、北工、淡中、北二中、新中、中師、中一中、中二中、中商、中農、彰商、南一中、嘉中、長榮中、嘉農、高商、高中、屏農等の二十一校、女子は北一女、南一女、南二女、高女、長榮女

の五校で各校の選手が母校の名譽を双肩にかけてトラックに、フイルドに必勝をめざす白熱的な大熱戰が展開されるものと期待される

防犯精神發揮

【屏東電話】六月四日午前十時三十分頃屏東郡役所で挙動不審の男を[illegible]所持品の取調べ中逃走した、これを知つた屏東マラリア防遏所[illegible]が[illegible]追跡し間もなく同所の[illegible]君に押へられたが[illegible]

白仁事務官
定員外發令

【東京電話】南方政府に轉出の白仁新竹州警察部長に對する定員外發令は六日附左の如く發令された

臺灣總督府州事務官　白仁　武一

新竹州勤務を命ず

法大先勝
【東京發同盟】

東京大學野球春季リーグ戰法大對立大、早大對明大各一回戰は六日神宮球場で擧行された

法大對立大、開始午後一時、終了三時三十分、先攻立大

立大	030000301	7
法大	00001071x	9

バッテリー　（立大）鶴岡本、永利　（法大）柚木、福井

明大勝つ
【東京發同盟】

早大對明大開始四時三十分先攻早大、終了六時二十二分

早大	000000001	1
明大	00012000A	3

バッテリー　早大　吉江―近藤　明大　藤本―松井

赤誠の獻金

軍司令部（六日受）

國防獻金　三〇圓七星郡山子後永順竹子湖保甲聯合會、[illegible]三圓九〇錢同宮下五九ノ[illegible]、一二〇圓同[illegible]五圓同[illegible]、五九ビ[illegible]、一二〇圓同二五二ダイ[illegible]一二一圓岡山郡岡山三一七[illegible]、一〇〇圓同[illegible]國民學校職員生徒一同

恤兵金　三〇圓二〇錢七星郡[illegible]、一五圓新化郡新化[illegible]、五〇圓[illegible]一〇〇圓新化郡新化北國民學校[illegible]、一〇〇圓[illegible]、一圓二〇錢[illegible]、三〇圓[illegible]

計　三九五圓四七錢

下營坑林清元、三〇圓同竹北庄[illegible]

計　二五七圓四〇錢

合計　六五二圓八七錢

獻品　[illegible]臺北市[illegible]國民學校[illegible]今井初二郎

愛の赤道（86）
竹田敏彥　作
都竹伸一　畫

鬼畜（一）

その時だ。

近づく銃聲とともに、凶暴な鬼に包まれてゐた北方の海岸の邊際から、突如！

わあーッ

わあーッ

と、いふ物凄い喊聲が傳はつてきた。

「日本軍の突擊だ！」

「市內へ入つてくるらしい！」

同胞達は歡喜に手を握り合つた

つづいて、砲車らしい轟きが、遙かに近づいてくるのが感ぜられた。

と、間もなく、

「おお、日章旗！」

「日本の戰車だ！」

二階の方で、口々に呼び立てた

見ると、公立病院の方向から溢れもない日章旗を絕へした日本の戰車が、轟々しく目指した我兵を敵せて、堂々と突進してくる。隊長らしい將校の手に閃めく指揮刀さへも手にとるやうに見えた。

夢ではない。幻でもない。それは勝ち誇る皇軍の勇士なのだ！

正門に陣を布いた米比敵兵の一隊は、狼狽つて、射擊を始めた。しかし、既に潰滅して總く敗軍した彼等の抗戰は、まるで、皇軍の前には、何の功も奏しない。

校舍の同胞達は、今や寸前に近づいた救助の手に、勝ち誇の叫びをあげた。が、その時である。二、三百米に前進する皇軍の威力にもはやかなはじと見たが、敵兵は急に校舍の手を止めて、機關銃の銃口の方向を變へだした。

「おや、皆殺する氣」

誰しも、さう見た。その瞬間！

何たる無法ぞ――

敵は、十臺の機關銃の銃口を、見る〱校舍の方へ向けて、どつと一齊に掃射を始めたのだ。

「あッ……」

今の今まで、校舍の窓下に荒れて、寸前に迫つた救援の手に、我を忘れてゐた同胞の窓際中へ、思ひもかけない銃火の雨だ。

「あッ……痛い」

「畜生！」

「やられた！」

一人斃れた。

二人斃れた。

子供の泣き聲、婦女子の悲鳴、喚き、流血、混亂――校舍の一階は忽ち鮮血の修羅場と化した。

その時――突如。

「馬鹿――」

この米兵の非道殘虐に堪へかねたか、三十五、六歲の一壯年が、大聲一喝、悲憤の眦を決して、彈丸のやうに校舍を飛び出した。

「あッ、上野校長だ……」

完彥の傍で叫んだ青年がある。それは、[illegible]こそ違ふが、やはり同じ郷里で、ダバオ・バヤバスの日本國民學校に勤めてゐる青年だつた。

上野と、呼ばれた件の熱血兒は、そこの校長らしかつた。上野氏は、敵彈中をまつしぐらに、[illegible]の生ひ繁る校庭を橫ぎり、堂々と上がる、塗頭の下を敢然、敵中に、突入していつた。

「上野校長を助けろう！」

完彥の傍で、さつきの誰等に叫んだが、すぐ、決然立上がつたと思ふと、窓から脫出した。完彥もそれを見ると、もう堪まらなくなり、

「よし、俺も行く……」

無中で、その後に從つた。

豆を炒るやうな、敵彈の中を、かうした四五人の青年が、上野校長の後を追つて、矢のやうに敵中へ突進した。

校舍內の同胞達は、この壯烈な決死の行爲に、今は、身の危險も忘れて「わあッ、わあッ」と叫びながら、塗頭の中に頭を刮つた。

結核性疾患・肋膜炎・腎臟病に
ビオカルク
コロイド性正規燐酸カルシウム劑

ゼオラ
藥用齒磨
齒磨は毎日使ふもの。ぜひゼオラで齒力の倍强へ！
廿六錢
東京　ミツワ石鹼本舖藥品部

面白くて愉快な組合せ
兵隊さんの慰問品
絶好適品
▲浪花節名曲集　一冊
▲浮世繪美人畫集　八枚組
▲最新流行歌全集　一冊
▲世界美人寫眞　八枚組
▲映畫スター名鑑　百名集
▲最新軍歌集　一冊
東京市小石川區[illegible]　積文堂

今日の映畫
芳乃館　晝夜三回
國際館　晝夜三回　1 富士山の騎士　2 日本ニュース　3 [illegible]
新世界館　晝夜三回　1 三太のラッパ　2 日本ニュース　3 上海の月（前後篇）
臺劇　晝夜三回　1 日本ニュース　2 大國の花　3 南[illegible]
大世界館　晝夜三回　1 日本ニュース　2 [illegible]（文化映畫）　3 食用蛙（文化映畫）　4 海の[illegible]

萬媒
石堂　[illegible]
女事務員　[illegible]
美容師　其他見習入用　委細面談　臺北市大和町三ノ一ヤマト美容院
女中入用　[illegible]二七五二番　臺北館
南進　[illegible]
南進　[illegible]
南進　[illegible]
夜間　[illegible]　昭和市場前アザミ洋裁（呈規則書）
家政　[illegible]
興亞　[illegible]
洋裁　[illegible]
高女　[illegible]
結婚　[illegible]
結婚　[illegible]
小使　[illegible]
桐造　[illegible]
貸室　[illegible]
賣地　[illegible]
礦山　[illegible]
馬日　[illegible]
馬來　[illegible]
ワルタックス入荷　[illegible]
犬猫　矢野病院　[illegible]
電話　[illegible]
カメラ　[illegible]
紙芝居と其舞臺　[illegible]
メガネ專門　臺北本局前[illegible]和田メガネ店　[illegible]六一五〇
メガネ專門　[illegible]
ラジオ　[illegible]
ラジオ　[illegible]
ピアノオルガン　[illegible]
引越　[illegible]
町の[illegible]
ドラ[illegible]
蟲研　[illegible]
蟲研　[illegible]
扇子　[illegible]
冷藏　[illegible]
斷食　[illegible]
便利　[illegible]
ニキビを取る！自宅療法　[illegible]　南國社

積極的强壯劑
ビクラ
VIKURA
心身改善の推進力
從來の榮養强壯劑は第二次的なるに反し、ビクラは積極的に身體の衰弱狀態に活力を與へ各機能を根本から積極的に活動させる綜合作用をもつ理想的な强壯劑です。
[illegible]
發賣元　林源十郎商店

茶は非常時飲料
茶の主要成分である茶素は、意識を明瞭にし疲勞を恢復し、强心作用をもつものであつて、朝目が醒めぬ時、或は午後の疲勞の際等、若葉で作つた上茶を一二杯飲めば疲勞は去り、頭腦は精密になつて煩雜な仕事でも尙ほ續けて處理することが出來る。
夜間でも餘儀なく起きてゐる必要のある場合、例へば防空の夜間監視、或は步哨、夜警等の任務にある者、又は看護の任にあたつて、心身共に疲勞した場合等茶は何物にも代へ難い覺醒飲料である。
◇
綠茶界の最高基準品
明治の茶
煎茶・番茶（用撰）・ほうじ茶
明治製菓株式會社・精撰特製

バンリ
そうですよ
母子の健康に
次代をになふ少國民の健康の基礎は先づ第一に母親の體內で第二には出生後の榮養補給如何によつて定まるもの……
[illegible]

歯痛に頭痛はガオガンに限る

夏いよ〱仁丹必需
健康確保の常用藥
救急氣付
口渴口粘
飲食中毒
腹痛頭痛
食滯食あたり
殊に心身疲勞を去り生氣倍增
今こそ！體力確保の爲に一番大事な何でも消化し身につける仁丹
消化と毒けし
仁丹